

Paris Report

June 2015

CONTENTS

- * Project 1: Galeries Lafayette Haussmann
- * Project 2: Richard Mille Paris flagship store

1. Galeries Lafayette Haussmann

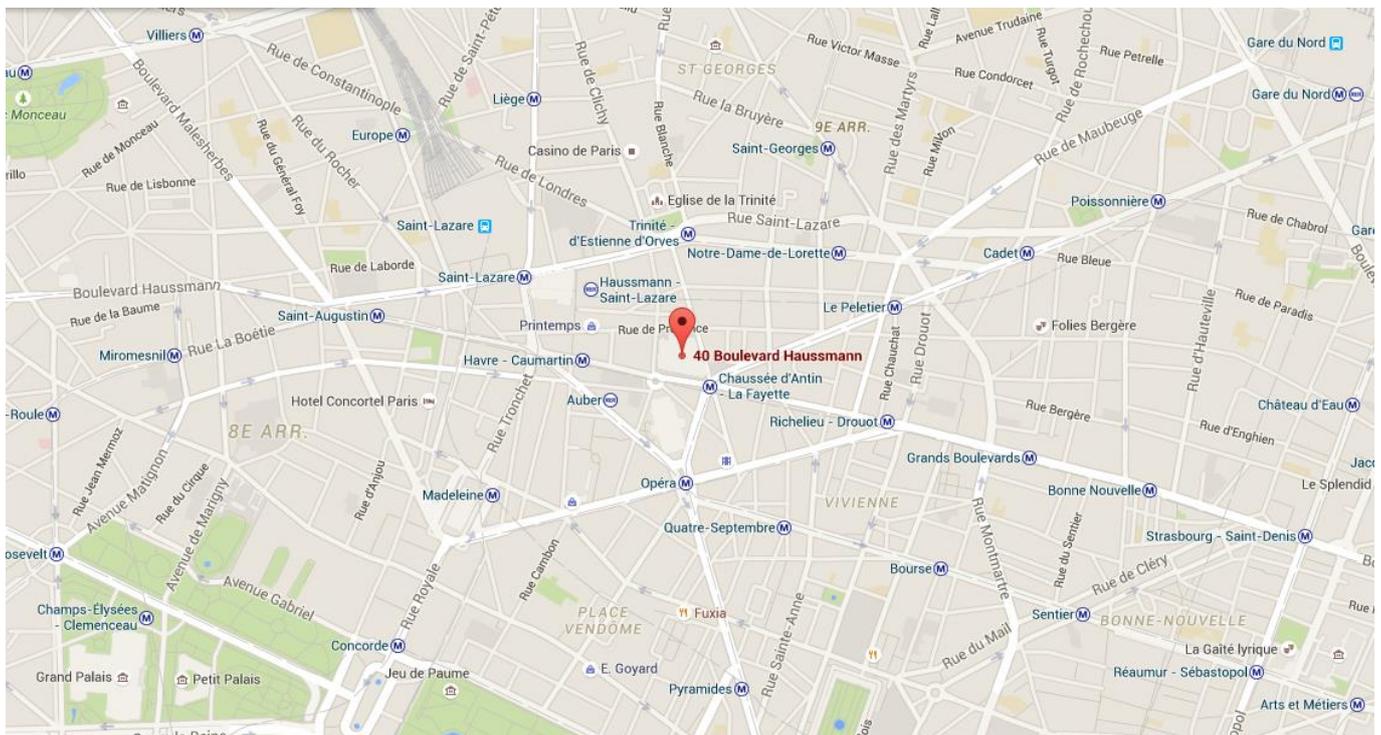
Project Overview

2015年3月に老舗百貨店 **Galerie Lafayette** の屋上に誕生した植物園が6月15日より遂に一般公開され、百貨店を訪れる観光客やパリジャンの目を楽しませている。パリ市とその経済開発機関 **PARIS&CO** が進める革新的緑化プロジェクトの一環として2015年3月から2016年10月までの期間限定で展開されているこの植物園では、いちごやフランボワーズ、食用フラワー、アロマ植物が栽培されている。プロジェクトがスタートしてから既に400kg以上のいちごが収穫され、パリ市内のレストランなどに販売された。期間中、化学肥料や農薬は一切使用せず、廃棄物から加工された有機肥料を補足的に用いて21000以上の植物が実験的に栽培される予定である。土の代わりに麻とウールのリサイクル資材で作られた壁面で垂直に栽培することで都会の狭い空間を最大限に有効利用できる仕組みとなっており、土地面積500m²のこの植物園では1000m²の栽培面積を実現した。このプロジェクトは、都心における有機培養の特徴とその方法を研究し、将来持続可能な都市として今後パリが植物の空間をより積極的に市内に導入することを目的としている。

Project Details

1. Brand: Galeries Lafayette
2. Type of Business: Retail store
3. Open Date: 03/2015
4. Location: 40 Boulevard Haussmann 75009 Paris France
5. Size: 500m²

Location Map





(植物園全体のイメージ)



(植物園 1)



(植物園 2)



(植物園 3)

2. Richard Mille Paris flagship store

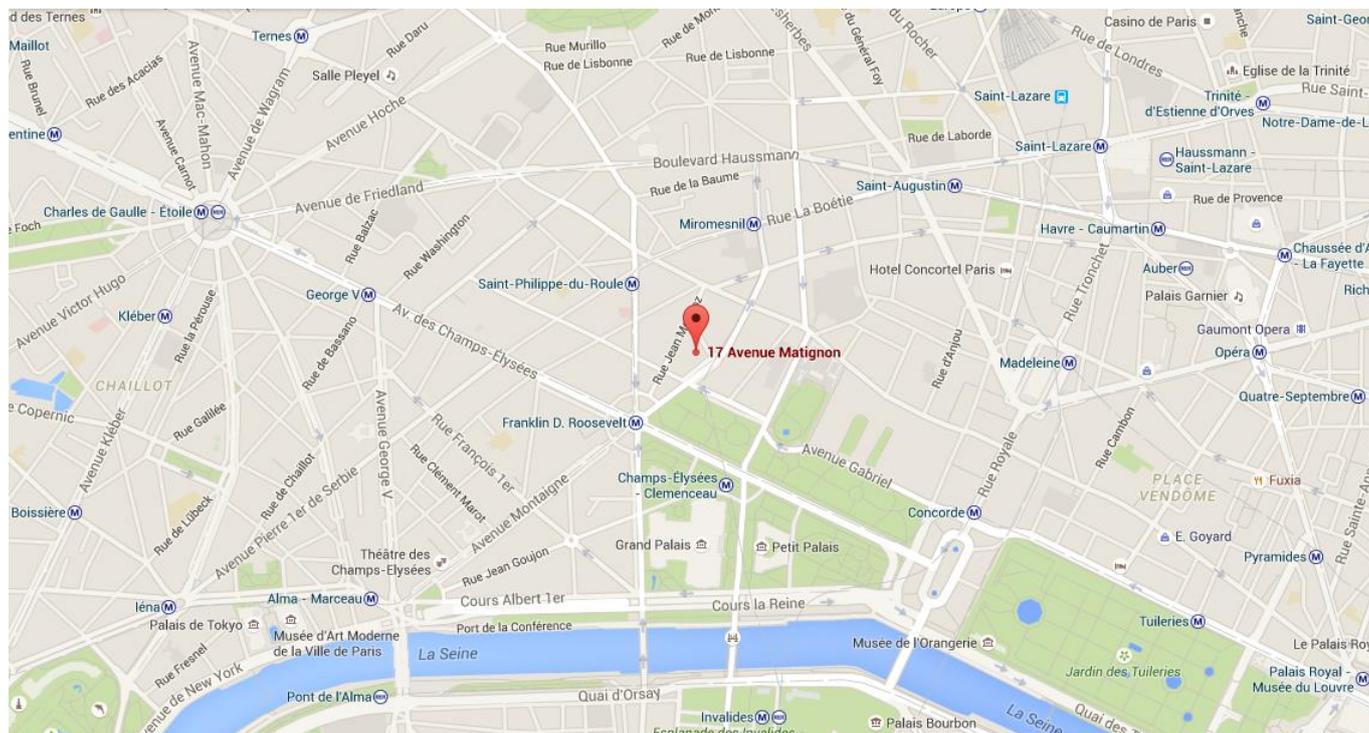
Project Overview

2015年6月、シャンゼリゼ大通りから近くアートギャラリーが集中していることで有名な **Matignon** 大通りにスイスの高級腕時計ブランド **Richard Mille** のパリ旗艦店がオープンした。彼らの **25** 店舗目となるこのショップはヨーロッパ最大の広さを誇り、今後 **40** 店舗を目標に国際的な展開を計画しているブランドの足がかりとなる。建築家 **Mélanie Monceyron** 氏によって構想、デザインされた内装は、強度・耐久力・技術的性能と言う腕時計の特性が取り入れられた。什器に使用した金属やびびガラスの持つ素材の冷たさやハードさとコントラストを生むため、天井や壁には曲線や **Macassar** の黒檀が用いられている。また商品である腕時計を見やすく美しく展示するため、店内は柔らかい間接照明が採用された。奥には最高級の時計と共に特別な時を過ごすというコンセプトで顧客のためのプライベートラウンジが設けられ、**Sophie Mallebranche** の織メタルで出来たクリーム色のカウンターでは **60** 種類以上の高級ワインと貴重なシガレットを楽しむことができる。

Project Details

1. Brand: Richard Mille
2. Type of Business: Retail store
3. Open Date: 06/2015
4. Location: 17 Avenue Matignon 75008 Paris France
5. Size: 200m2
6. Architect: Mélanie Monceyron

Location Map





(店舗入口)



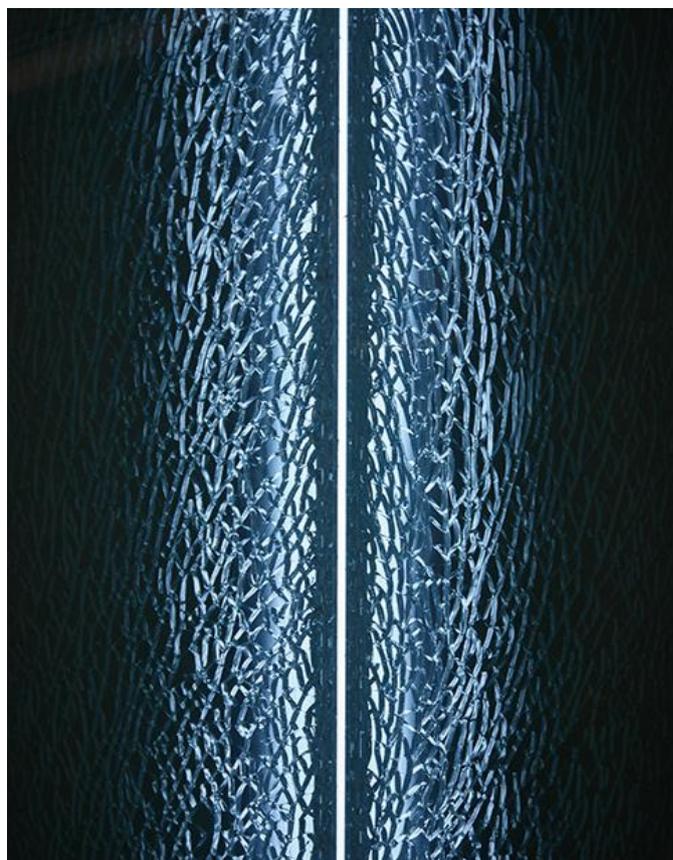
(店内 1)



(店内 2)



(店内 3)



(ひびガラス)



(店内 4)



(プライベートラウンジ)